

登下校時の服装について

学校行事の中で最大のイベント「八ヶ嶺祭」も無事閉幕し、青春のエネルギーを燃やし尽くした感がありますが、その興奮も徐々に冷めて、落ち着いて勉学に、また、スポーツに、さらには希望の進路に向けて、具体的に行動を起こしている生徒もいることでありましょう。また、2年生は高校生活の中でも特に楽しく、生涯の思い出に残ることであろう沖縄修学旅行が控えております。事前研究はもとより、健康管理には十分気を配り、安全な旅と、訪問、見学先では楽しい体験が出来るよう願っています。

1年生は、初めての文化祭をどのように感じていますか。心に残る楽しく有意義な時間が持てたと思います。今後の高校生活に生かされればと思います。

さて、表題の件ですが、最近、朝、Tシャツなどを着て、つまり、制服を着ずに登校して来る生徒がいます。登下校時は基本的に、制服着用が義務づけられています。（生徒手帳 p.13 に「制服<リボン・ネクタイを含む>は正しく着用し、登下校時も必ず着用すること」と記載されています。確認しましょう。）

家を出る時、しっかり制服を着ていることは大切で、「今日これから登校し、勉学に励むのだ」という心構えも制服をきっちと着ることで整えられる、と考えます。しかし、Tシャツなどのラフな格好でノコノコ来られては、この大切な習慣が乱れ損なわれてしまいますし、小海高校の生徒としての自覚が欠如しているのでは、とも感じてしまいます。

制服メーカーの方から「着こなしセミナー」を受けた学年があると思いますが、制服を着ることの意味を再考する機会にしてください。ただ着れば良いのではないですね。

男女とも、少なくともYシャツの第二ボタンは留めること。
襟を過度に開かないこと。スカートの丈を短くしないこと。

Yシャツをズボンから出さないこと。ズボンの裾折り等のだらしないスタイルをしないこと等々、当たり前のこととして認識し、敢行して欲しいマナーです。

ある程度の緊張感を持って、学習に運動に取り組む。そのために制服を整えて着る。また、規定のジャージで運動するといったことが学習効果、安全性を高めます。家を出る時から自ら服装を整えることで、己の向上心を奮起させ、毎日の学習活動を捻りあるものにする。是非、身だしなみを整え、心も整えて登校しましょう。

貴重品、持ち物の管理について

最近の教室の様子を見ますと、個人の持ち物が無造作に床に置かれてあり、保安上心配です。学校の設備には、鍵のかかるロッカーが生徒一人ひとりに用意されております。特に財布などの貴重品は、ロッカーに入れ鍵を掛けるか、担任の先生に預けたりして、管理を徹底しましょう。また必要のない大金は持って来ないようにしてください。整理整頓。

